

医師の働き方改革を進めるための タスク・シフト/シェアの推進は 臨床現場の何を変えるか？

— 診療放射線技師と臨床検査技師の場合 —

医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアの推進に関する法令の改正により、診療放射線技師と臨床検査技師に新たな業務が追加されると共に、その研修が全国で開始されています。これらの詳細をご紹介することで、臨床現場にどのような変革をもたらすことになるか、について地域医療に貢献されている医療機関でご議論いただくための情報共有とさせていただきます。また、2021年に開設された保健科学部の卒業生がどのような教育を受けて卒業し県内の医療機関で貢献できるか、をご紹介させていただきます。

- 日時： 2023年1月26日（木） 17:30-18:30
会場： Zoomを用いてwebで開催
対象： 福島県内の医療機関等の医療従事者等で関心のある方
内容： 1) 保健科学部のご紹介
医療人育成・支援センター保健科学教育研修支援部門長
保健科学部診療放射線科学科 久保 均
2) 診療放射線技師のタスク・シフト/シェア内容とその教育
保健科学部診療放射線科学科 田代 雅実
3) 臨床検査技師のタスク・シフト/シェア内容とその教育
保健科学部臨床検査学科 三浦 里織
4) 質疑応答・まとめ

申込先： 福島県立医科大学医療人育成・支援センター 担当：石田
TEL 024-521-1713, Mail: cmecd@fmu.ac.jp
・次のサイトで登録をお願いします。
<https://forms.gle/hbFFriBpvEYfTC3i9>
問い合わせ先： 医療人育成・支援センター保健科学教育研修部門長
保健科学部診療放射線科学科
久保 均（くぼ ひとし） kubo-h@fmu.ac.jp

